※令和３年度以前入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	現代書道	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	プリントを適宜配布						
副教材等	くらしのペン習字（教育図書）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

書道における表現および鑑賞の幅広い活動の中で、感性を高め、書の伝統や文化についての理解を深めて主体的に自己を表現する能力を高めていきましょう。

２　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために，書の効果的な表現の技能を身に付け表している。	文字や書の伝統と文化について幅広く理解し，その価値を考え，書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 レポート ワークシート	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
	鑑賞	表現方法や意図を指導する	○			○	感じたことを言葉にし、批評する。	・提出作品 ・取組姿勢
	古典臨書（漢字）の半切作品制作	芸文祭に向けての作品制作を行う。 各自選んだ古典と向き合い臨書をする。	○	○	○	○	意図が反映されていて、自分の表現の幅を広げることができたか。	・提出作品 ・取組姿勢
	漢字仮名交じりの書	色々な用具・用材を使い、 文字を自分なりに表現させる	○	○	○		身近な書に関心を持ち、日常生活に適応した書きぶりを考え、書の効用を理解できたか。	・提出作品 ・取組姿勢
	実用書 年賀状履歴書のし書きなど	毛筆の実用書としての一般的な書例を考えて、最も身近なものを選んで練習させる 書の効用を理解させる	○	○	○	○	創造的、個性的な表現を習得できたか 目立たせる言葉や文字の配置ができたか。	・提出作品 ・取組姿勢

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。